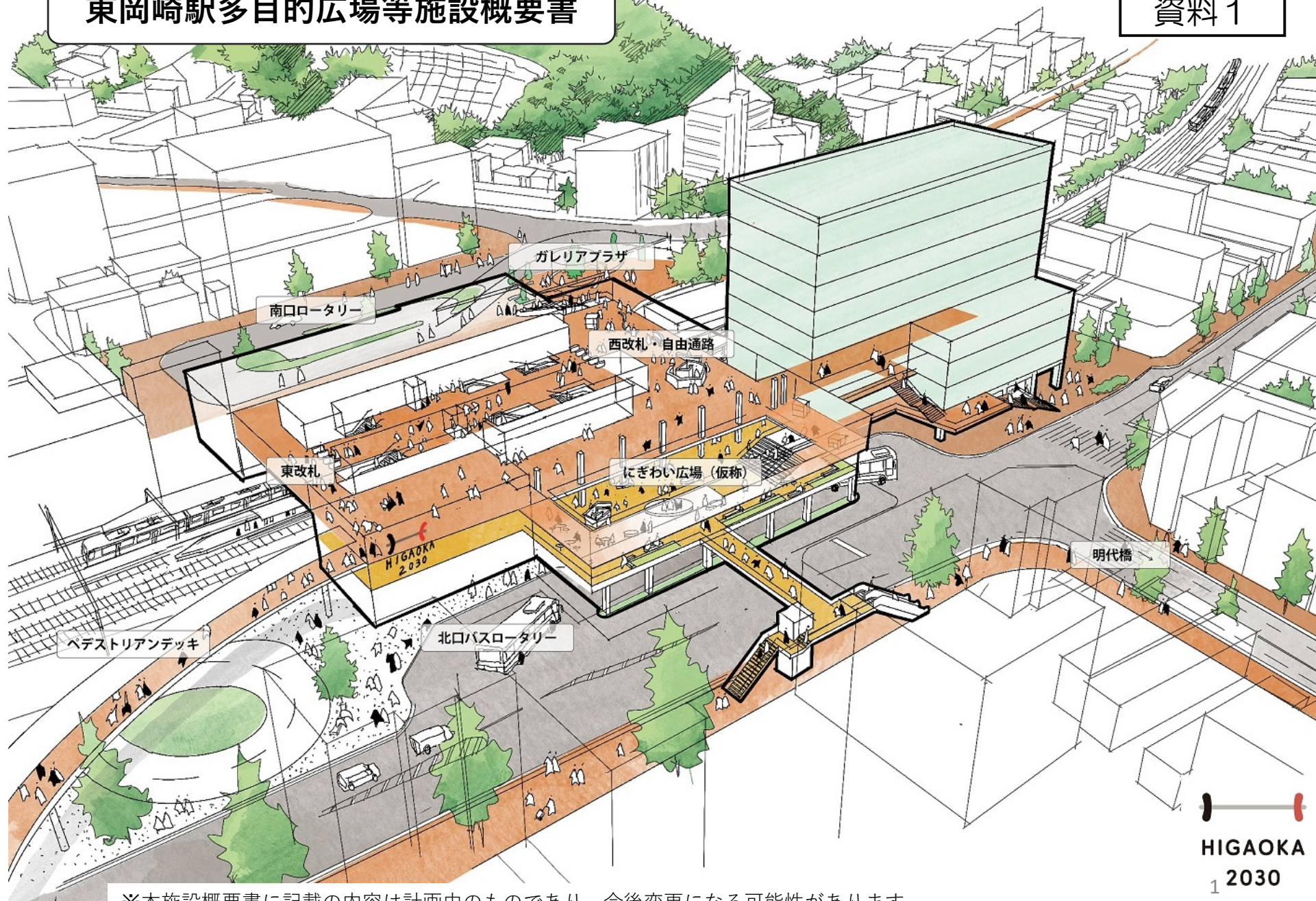


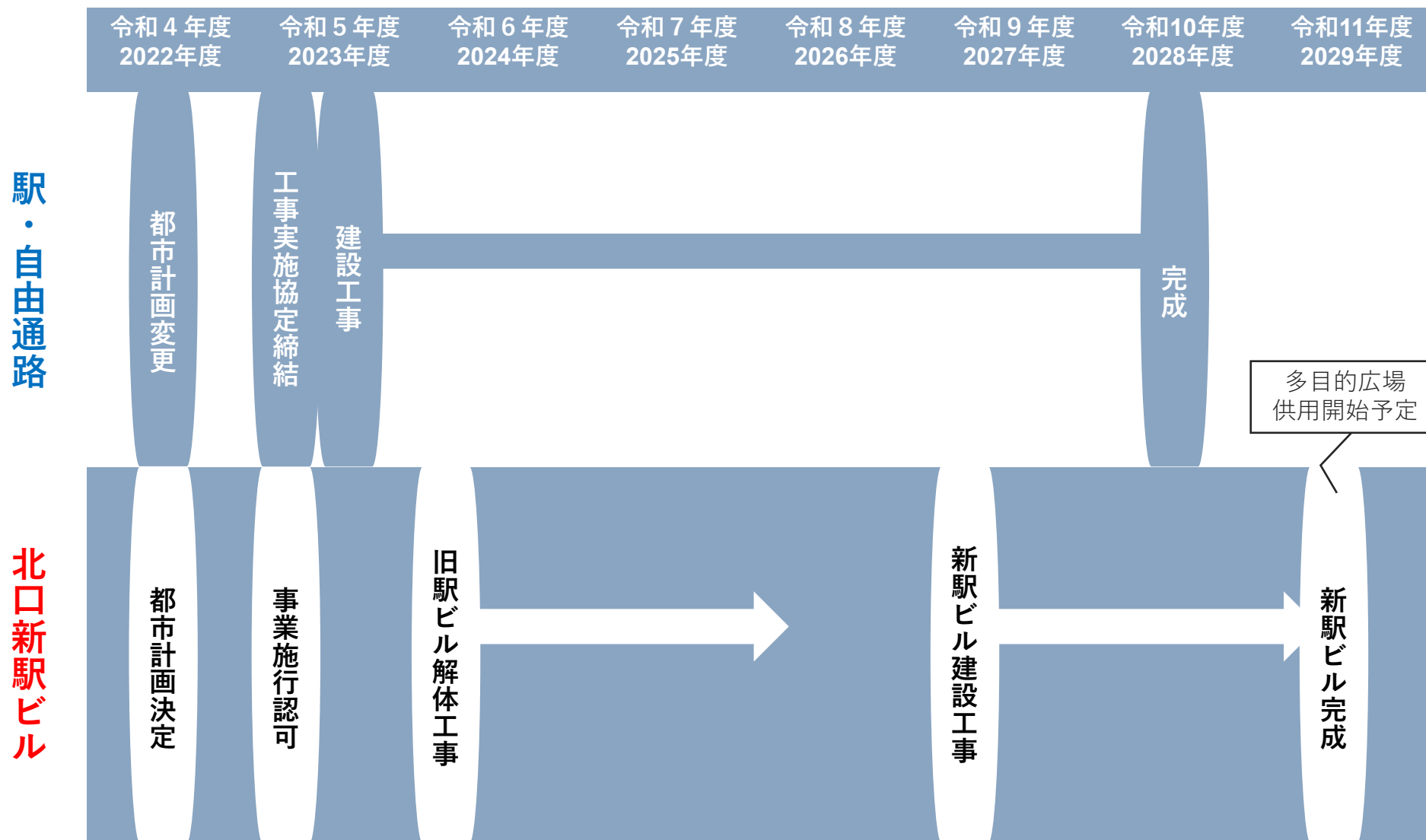
東岡崎駅多目的広場等施設概要書

資料 1



※本施設概要書に記載の内容は計画中のものであり、今後変更になる可能性があります。

全体整備スケジュール

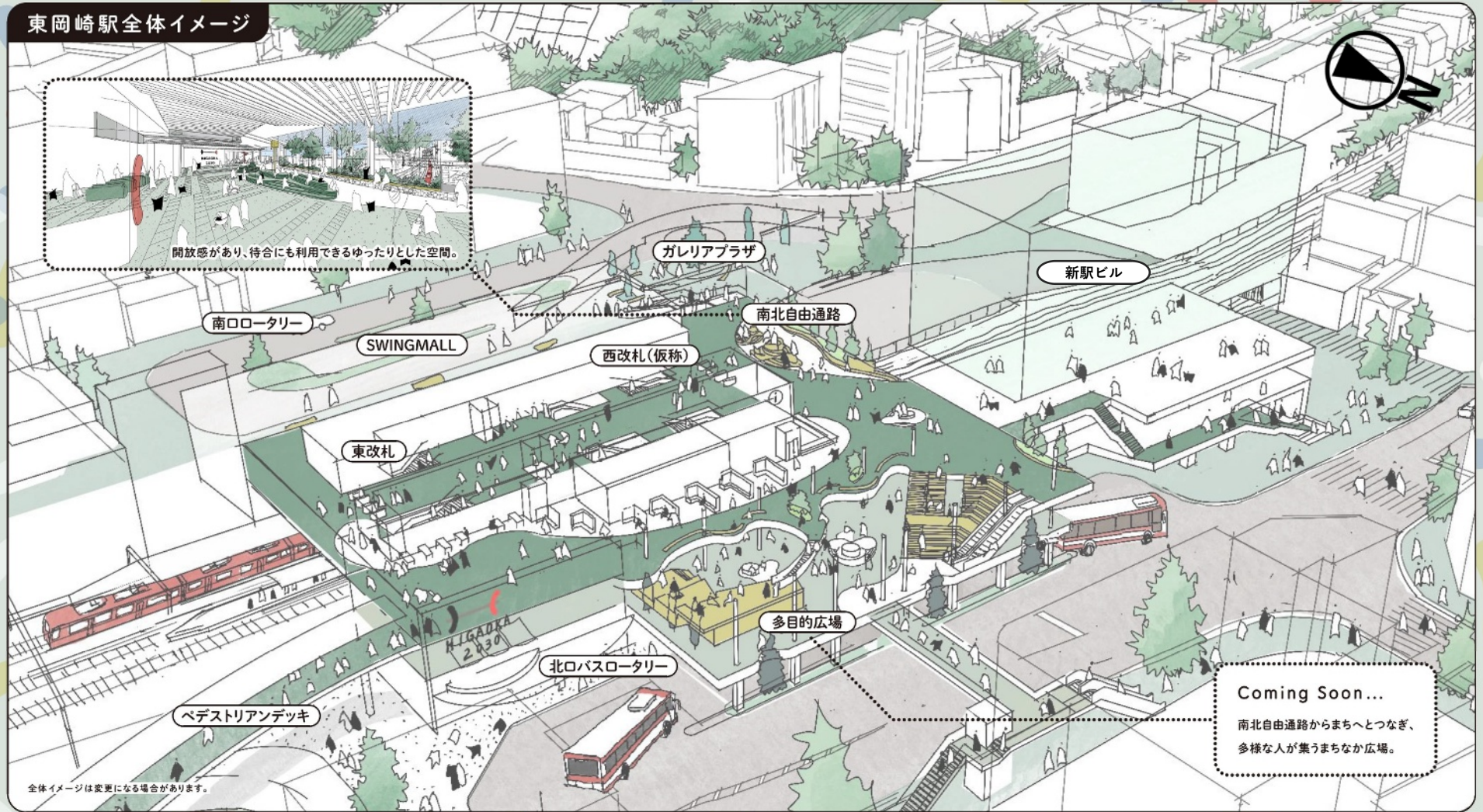


※スケジュールは変更になる場合があります。

全体イメージ

HIGAOKA
2030

東岡崎駅全体イメージ



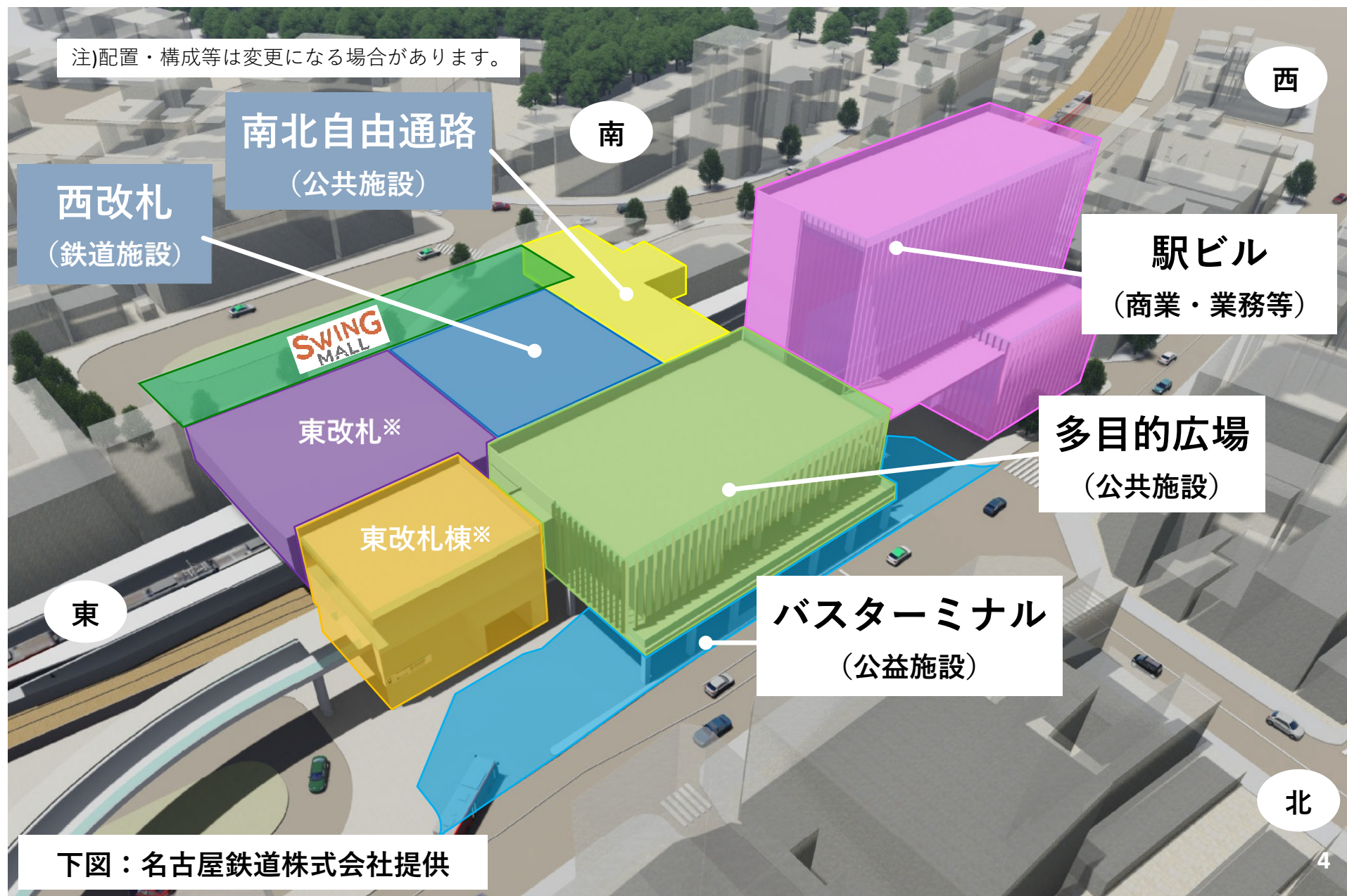
HIGAOKA will be changed in 2030.

※各施設の配置・構成等は現在検討中のため、
今後変更になる場合があります。

配置イメージ

HIGAOKA
2030

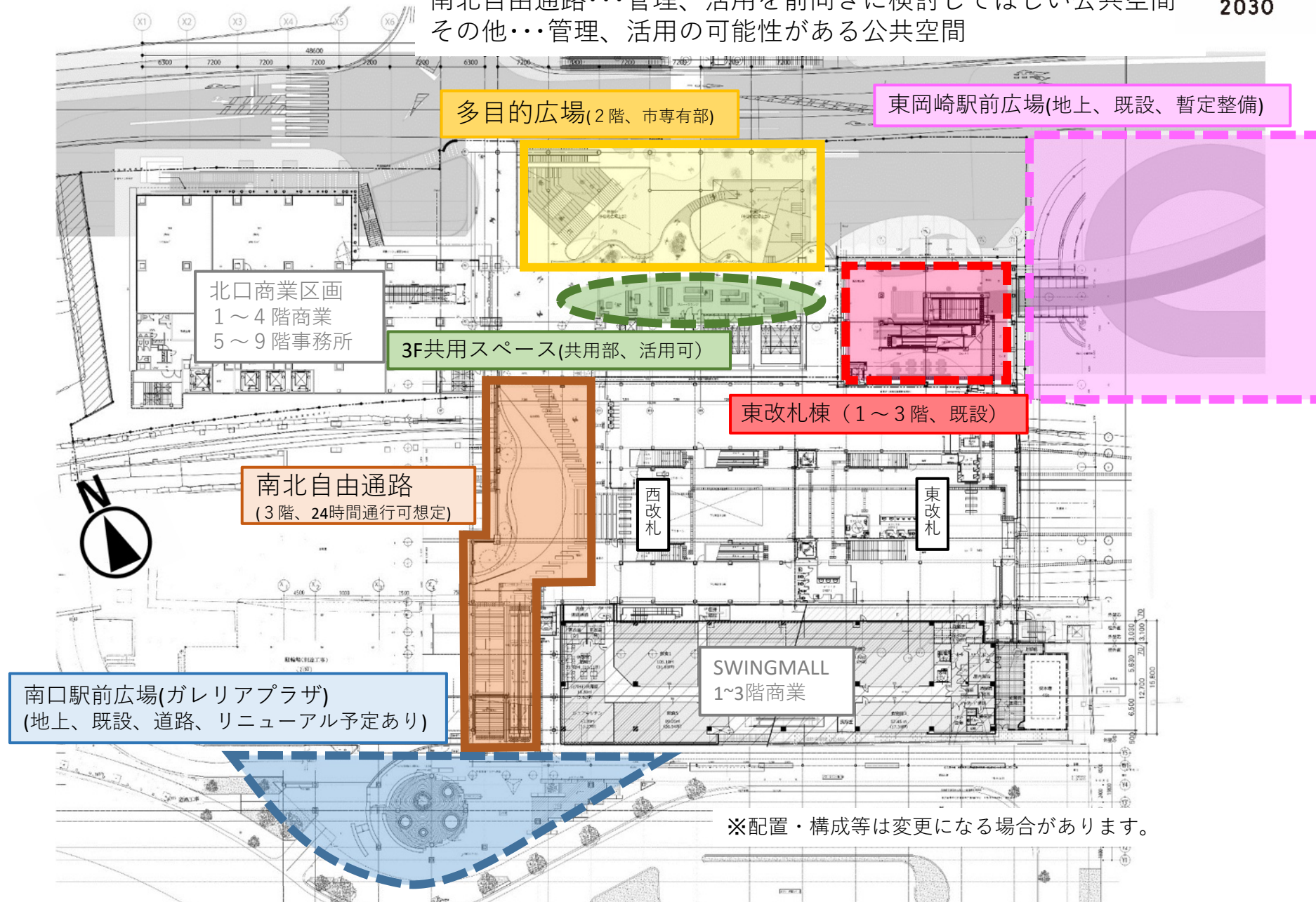
注)配置・構成等は変更になる場合があります。



下図：名古屋鉄道株式会社提供

全体計画と公共空間

多目的広場・・・管理、活用を必須とする公共空間
南北自由通路・・・管理、活用を前向きに検討してほしい公共空間
その他・・・管理、活用の可能性がある公共空間



※配置・構成等は変更になる場合があります。

東岡崎駅整備の基本コンセプト(北口駅前広場整備計画)

誰もが使いやすい にぎわいの交流拠点

東岡崎駅を核にして、駅とまちを一体的に整備することにより、交通、商業、生活、観光、情報などの都市機能を連係させ、市民や来訪者など、誰もが安心して使いやすい個性的な交流・生活空間を創出する『誰もが使いやすい にぎわいの交流拠点』の形成を目指します。

基本コンセプトに基づく4つの基本目標

誰もが
使いやすい

① 駅とまちをつなぐ

駅舎、駅前広場、駅ビル等の一体的な整備を行うことにより、乗り換えの利便性・快適性の向上につながる交通結節点の機能強化と、歩行者動線の最適化を目指します。

② 駅とまちで交流する

公共交通の利用促進をはじめとする高齢社会における日常的な生活利便性の確保とともに、日々の豊かな暮らしを支える多様な交流を育む公共空間の活用の促進を目指します。

③ まちの玄関口にふさわしい駅

岡崎市の広域的な交流拠点として、持続的にサービスを維持するため、民間主導の公民連携を進めながら、都市機能の更新と充実を図り、「にぎわいと交流」を創造する拠点づくりを目指します。

④ 駅からひろがるまち

緑豊かな乙川や六所神社などの愛着のある風景や地域を象徴する資産・資源をデザインに生かすことで、まちのシンボルとなる景観形成を目指します。
また、駅と市民共有の財産である自然や歴史、暮らす人々の活動を有機的に結びつけることで回遊性の向上を図ります。

にぎわいの
交流拠点



※詳細は東岡崎駅北口
駅前広場整備計画を
御覧ください
<https://www.city.okazaki.lg.jp/1300/1303/1325/p038999.html>

将来像「まちと人がつながるおもてなしの玄関口」

【まちとのつながり】

●人とQURUWAをつなぐ、多様に選択できるモビリティと乗り換えをスムーズに行える交通結節点

… QURUWAエリアの玄関口としてウォークアブルなまちづくりの実現に寄与するモビリティを充実させるとともに、ゆとりある歩行者動線の確保、歩行支援施設を充実させることにより、乗り換えの利便性の向上を図る
＜ねらい＞電車、バス、タクシー、サイクルシェア等のモビリティをさらに充実させることにより、徒歩で行くには遠いと感じていた、駅から少し離れたエリアにも行きやすくなる。また、高齢化が進行する社会を迎え、ますます公共交通機関の充実が求められる中、天候に左右されることなく少ない移動で快適に乗り継げる交通結節点を実現する。

●暮らしの質を高め、駅の表情を作るローカルコンテンツの集積

…岡崎ならではのローカルコンテンツを集積させ、岡崎らしさを強調する
＜ねらい＞ここでしか食べられない・見られない等の体験価値を提供することにより、駅の魅力・目的地性を高め、集客性を向上させる。

●岡崎の地域資源を活かしたまちと自然をつなぐデザインと乙川に向けた眺望

…特徴あるデザインされた空間・建物を整備する
＜ねらい＞岡崎市産の天然材を活用した特徴あるデザインの自由通路を整備し、乙川を感じられる眺望を確保することにより来街者に岡崎らしさを感じてもらうとともに、周辺のまちなみや風景に配慮した建物デザインやカラーコーディネートにより、まちとの一体となった東岡崎駅ならではの駅まち空間を形成する。

●回遊性を高め、スムーズにまちへ誘導する、駅の内外で統一された案内サイン

…駅とその周辺に分かりやすく親しみやすいサインを設置する
＜ねらい＞統一されたデザイン・カラーのサインを使用することで来街者を優しくアテンドする。

●環境に配慮した機能的なデザイン

…脱炭素先行地域であるQURUWA地区の拠点である東岡崎駅から環境に配慮した取り組みを行っていく
＜ねらい＞QURUWA地区の拠点である東岡崎駅で省エネ再エネに取り組む。

※詳細はQURUWA戦略
東岡崎駅拠点ビジョン詳細資料
を御覧ください

<https://www.city.okazaki.lg.jp/1300/1303/1325/p043771.html>



東岡崎駅拠点ビジョン(QURUWA戦略より)-2

【人とのつながり】

●北口中央街区・乙川・六所神社と連続的につながるウォーカブルな公共空間

…駅からまち、乙川、六所神社へ向けて居心地がよく、「思わず歩きたくなる」ウォーカブルな空間を整備する
<ねらい> 駅・まち・川等が一体となった空間整備を行うことで、まちなかへの回遊促進を図るとともに、他にはない東岡崎駅ならではの、高質でゆとりある公共空間を実現する。

●子育て世代をはじめとした多世代が過ごす居心地の良い広場と、商業店舗等の一体的な空間整備と管理運営

…日常の交流やイベント等で利用可能な、子育て世代を中心に多世代が集う居心地のよい広場空間を整備する
<ねらい> 夜のまちという印象がある東岡崎駅エリアを、子育て世代を中心に多世代が過ごしやすいまちに変えていくためのシンボルとして、広場と周辺の商業施設を一体的に整備・運営することにより、居心地のよい空間整備を実現する。

●子育て世代が親しみやすい学び・創造・交流を促す体験型コンテンツ

…子育て世代に喜ばれる学び・創造・交流の場をつくる
<ねらい> 子育て世代をターゲットとした他にはない特徴的なコンテンツをそろえることで、現状通過点になっている東岡崎駅の目的地性を高め、平日昼中及び休日のにぎわいにつなげる。

●通勤・通学等のスキマ時間に一息つける居場所

…電車やバスの待ち時間や待ち合わせ時に落ち着いて過ごせる滞留空間を整備する
<ねらい> 待ち合い空間を整備することで、人の居場所をつくとともに、界限性を創出する。

●安全安心で快適に過ごせるゆとりある駅まち空間

…まちに開かれ、災害時に帰宅困難者を一時的に受け入れできるゆとりある駅まち空間を整備する
<ねらい> 様々な人が集まる場所として、防災性を向上させた開かれたゆとりある駅まち空間を整備することで、より安全で安心して過ごすことができるまちづくりを進める。